

2012 年度 心コミ大賞 映像作品部門 審査結果並びに講評

< 審査員 > 菊地、阪井、後藤、小幡

【映像作品部門】

心コミ大賞: 菊地杯

「メディフェッショナル」

大通高校メディア局

奨励賞

「しゃこ NEWS」

小樽商業高校放送局

講評:

本年度は6作品が寄せられました。力作ぞろいでした。人物ドキュメンタリーあり、学校紹介あり、家族旅行の記念映像あり。審査基準をどこに置かで評価が分かれます。部門別に審査する手もありますが、当面は趣向の異なる作品を前に、審査員一同、大いに悩みたいと思います。来年度もたくさんの応募をお待ちします。

なお、北星学園余市高校から寄せられた2作品は、審査を行った本年1月の段階で、他コンクールの受賞作品として高い評価を獲得されていたことから、規定により選考から外させていただきました。本規定は「埋もれている作品に光を当て、制作者に声援を送る」との思いを込めて設けています。ご理解ください。

心コミ大賞: 菊地杯 「メディフェッショナル」 大通高校メディア局

心コミ大賞: 菊地杯には、「メディフェッショナル」を選出しました。NHKの人気番組「プロフェッショナル～仕事の流儀～」の手法やテーマ曲をそっくり使い、同校メディア局の活動を新入生に紹介するための作品に仕上げました。静止画と動画、字幕を効果的に使い、バランスよくまとめています。完成度では群を抜いていました。

奨励賞 「しゃこ NEWS」 小樽商業高校放送局

小樽・高島漁港に水揚げされる特産のシャコについて追いかけた力作。漁師さんへのインタビューで「おいしいシャコの見分け方」などを聞き出しています。大きな釜で茹で上げるところなども映像に収めています。レポーターの素人っぽさに好感をもちました。

その他の応募作品の講評は以下の通りです。

各賞から漏れた4編もまた力作でした。

「命を背負って～家族と共に」 北星学園余市高校放送局

難病を抱えながら理髪店主をつとめる男性とその家族を追った作品です。文句なしの出来栄え。

「DAN★KETSU～後輩たちに届け～」 北星学園余市高校放送局

1年生の宿泊研修で、6人1組でつくる「団結の樹」を追った作品。生徒たちの表情が素晴らしい。

「Dear My Family」 赤塚友依子

親族一同での登別温泉旅行を静止画と動画で再現した作品です。大家族の絆が伝わってきます。

「チャレンジオータム CM」 大通高校メディア局

かわいらしいミツバチのCGが学校紹介の案内役になる趣向の作品です。CG技術に脱帽。